

「白石東」スポーツで行こう！

★第20回 白石東地区マラソン大会



爽やかな風になって！

清々しい太陽のもと第20回 白石東地区マラソン大会が、6月11日(土)白石東冒険公園を発着とした白石サイクリングロードをコースに開催されました。

出場選手は、道職員住宅を含めた10町内会から小学生男子が59名、小学生女子が19名、中学生以上・一般男女が11名、合わせて89名の選手が参加しました。

大会運営は、各町内会長を始め、体育スポーツ振興会、青少年育成委員会、東部地区少年野球連盟などの協力のもと実施されました。

大会役員の主な役割は、サイクリングロードを使用することから、自転車との接触のないよう、出場選手の安全確保等の為の走路員として参加していただいています。

今年度も「こころのリカバリーセンター」よりAED〔自動体外式除細動器〕を借用して開催しました。

★第20回 白石東地区グランドゴルフを楽しむ会

夏空のもと、第20回 白石東地区グランドゴルフを楽しむ会が、7月2日(土)に白石南公園で開催され、10町内会から55名が参加しました。

大会は、3ラウンド24ホールで実施し、高齢者パワーをいかに発揮され、男性の部では、優勝者が84歳、準優勝者が74歳、第3位が75歳、女性の部の第3位の方が76歳と他を圧倒する活躍でした。

芝の刈られたコースで和気藹藹とプレーを楽しまれ、閉会式では白石東地区センターの事業として、今年初めてグランドゴルフを楽しむ会を開催することになったとの案内がありました。



ナイスプレー！！

★第20回 白石東地区少年野球大会



優勝した大谷地第二町内会チーム

真夏の暑い日差しの下、第20回 白石東地区少年野球大会が8月6日(土)に白石東公園で開催されました。

4チームによるトーナメントで対戦し、優勝が大谷地第二町内会チーム、準優勝が大谷地第一町内会チーム、第3位が白樺自治会チーム、次点は柏町内会チームでした。

大会スコアは、大味な試合あり、シーソーゲームあり、どの試合も熱戦でした。

特に決勝戦は1点を争う熱戦で、出場選手は随所に好プレーを見せ、大きな声援もわき、観客を興奮させる素晴らしい試合でした。

◎今後のスポーツ行事の日程について

- 9月4日 白石東地区町内会連合会主催 第20回白石東地区少年野球新人戦大会
 - 9月25日 第19回 白石区民ふれあい健康マラソン大会〔広報白石区ページ参照〕
 - 10月1日 白石東地区町内会連合会主催 第21回白石東地区グランドゴルフを楽しむ会
 - 10月29日 白石東地区町内会連合会主催 第20回白石東地区卓球大会
- 大会の開催内容は回覧いたしますので、多くの皆さんの参加をお待ちしております。

取材担当：長井

取材スタッフ

岩井〔町連〕・長井〔体育振興会〕・中村〔交通安全母の会〕
山本〔単町〕・松原〔単町〕・穂刈〔単町〕

スタッフ
募集中！！

お問い合わせ「白石東地区まちづくり協議会」

〒003-0026 札幌市白石区本通18丁目南2-6 白石東まちづくりセンター内
TEL: 011-862-0813 FAX: 011-862-8694 (休館：土・日・祝日)
Email: shiroishihigashi@yahoo.co.jp

編集部より

今回から「このゆびと一まれ！！」を執筆された穂刈さんが取材員デビューです。みなさん宜しくお願いします。

第20号

地域限定の情報紙

白石東地区限定の情報紙「白石東まちづくり通信」を平成17年8月より発行しています。

本紙は、白石東地区まちづくり協議会が編集局になって地区内を取材し、年3回発行しています。みなさんも身近な話題をどしどしお寄せ下さい。スタッフが取材に参ります！

サイクリングロードに新たなタイルアートが完成！



大きなピンクのクジラが出現！！



大人も子供も心ひとつに

今年は、東日本大震災で被災にあった地域や、人々を応援するという思いも込めて製作しました。

きっと子供たちの未来や夢、多くの人の思いをピンクのクジラやイルカが運んでくれるでしょう。

8月7日(日)の完成式には地域の子供たちなど約30名が参加して「希望の子どもたち…未来」と銘々された今年のタイルアートにジュースで乾杯して完成を喜びあいました。

白石東地区のタイルアート制作は今年で3年目、一昨年は、からまつトンネル(南郷通17丁目南)の南面に「とんぼ そして幸せの七つ星」昨年は、同じからまつトンネルの北面に「私に繋がるすべてのものへ」とサイクリングロードを歩きかう人々から好評を得ていましたが、3年目の今年は、からまつトンネルの一つ西側の向ヶ丘通トンネル(南郷通17丁目南)南面に巨大なクジラが現れました。

今年の作品は、株式会社きのとやさんからの「さぼーとほっと基金」を通じた寄付により制作しました。

きのとやさんありがとうございます！！

7月3日(日)にデザインワークショップが開かれ7月25日(月)から着手しました。

昨年に引き続き厚別区在住の彫刻家、原田ミドーさんの監督・指導のもと、トンネル近くに住んでいる人、通りがかりの人、夏休み中の大谷地小学校の児童など延べ約530人の参加者が心をひとつに26万枚のタイルの小片を張り、予定通り8月7日(日)に完成しました。



完成を喜ぶ地域の方々和孩子たち



タイトル：「希望の子どもたち…未来」



取材担当：松原

防災について考える

今年、3月11日(金)に東日本一帯を未曾有の地震とこれに伴う大津波が襲い、多くの尊い命が奪われました。

犠牲となった方々には、心より哀悼の意を表すものであります。

今、私たちは、何の不自由もなく幸せな生活を送っています。しかし、万が一にも災害に遭遇した場合、人命、財産、社会生活にとって重大な状況が生じることになります。

日頃から災害に対する基礎知識、家庭における予防対策、発生時の心の準備が必要と思われることから、防災について考えてみました。



1 災害時の基礎知識

- (1) 地震・風水害等は、テレビ・ラジオ等の情報から災害時の対応について日頃から知っておくこと。
- (2) ご自分の住んでいる地域の災害危険箇所等は何所かなど防災マップ等で確認しておくこと。

2 家庭における予防対策

(1) 家庭内備蓄

災害時には、交通機関の被災、社会の混乱等により平常時の流通システムが麻痺し、食料品や生活用品等の供給が遮断され生活に大きな支障を及ぼすと予想されますので各家庭では、以下に示すものを備蓄しておくことが必要と思います。

① 一次持ち出し品

避難時に最低限必要なもの、水・食料(飲料水・ビスケット、乾パン)・医療用品(傷薬、痛み止め、傷バン)・貴重品(現金、預金通帳、印鑑、免許証、健康保険証)・衣類(タオル、軍手、帽子、雨具、防寒具)・その他(携帯ラジオ、懐中電灯、携帯電話)等を準備し、持ち出しやすいリュック等に入れて保管する。また、重すぎると避難に支障をきたすので、男性15kg・女性10kgを目安にしましょう。

② 二次持ち出し品

災害発生後3日間程度は自給自足できるよう、飲料水・米・もち(主食用)・缶詰め・レトルト食品・医療用品(病人の常備薬、風邪薬、胃薬)・衣類(下着、上着)等、飲料水は最低一人1日3ℓ必要ですので、ペットボトル等に入れて保管しましょう。



3 災害が発生した時

(1) 災害発生直後の行動

① 初期対応

- ・地震の場合には、第一に火元を確認する。ストーブ・コンロ等の元栓を閉める。ドアを開けて出口を確保する。家族で互いに声を掛け合い安全を確認する。
- ・風水害の場合には、テレビ・ラジオ等で情報を確認するとともに家屋周辺の状況に注意する。

(2) 避難

災害時の避難は、身を守る意味でも重要なことであり、安全な場所に早く避難することが大切です。自分の安全が確保されたら、家族の安否及び隣近所への目配りなど、高齢者には特に援助が必要とされます。

災害は、いつどんな形で遭遇するか分かりません。そのような時のために日頃から町内会単位でもよし、班、グループ単位でもよし、皆で話し合い体制を整えておく必要があると思われます。

取材担当：山本

このゆびと一まれ!

毎月第3水曜日 午前10時から、白石東会館で開催される子育てサロン「このゆびと一まれ!」には、毎回たくさんの親子さんが集い、同じ年齢のお子さんをもつお母さん同士や、ボランティアさんとの楽しい交流の場になっています。この日を楽しみに集ってくる、約50人の親子さんを、子育てボランティアや、地域の役員の皆さんなど10名ほどのスタッフが笑顔で迎えてくれ、広い会場で子供たちはのびのびと遊ぶことができます。



何を作っているのかな?

来年4月で100回を迎える「このゆびと一まれ!」。



ボランティアとの交流

スタッフ手作りのお面を使っの「アンパンマンたいそう」など、参加型のイベントや読み聞かせなど、内容も充実し「来月もまた来たい!」と親子で楽しみにしてくれるサロンを、地域が一つになってつくりあげています。

このゆびと一まれ!のご案内

開催：毎月第3水曜日 10:00~11:30

今後の開催日：9月21日 10月19日 11月16日

12月21日 1月18日 2月15日 3月21日

参加費：無料

取材担当：穂刈

白石東地区交通安全母の会

白石区に交通安全母の会が設立されたのは、昭和55年4月に東白石地区町内会連合会に設立されたのが始まりでした。

平成3年に東白石地区町内会連合会から分割され白石東地区町内会連合会の設立と同時に白石東地区交通安全母の会も設立されました。

今年で20年になりますが、交通安全母の会では街頭啓発として下記の事業を行っています。

☆ 早朝街頭啓発

4月~11月 午前8時20分~8時40分
地下鉄南郷18丁目駅前 月1回

☆ 薄暮の街頭啓発

5月~11月の午後4時~4時30分
地下鉄南郷18丁目駅前 月1回 第4水曜日

以上を継続して頑張っております。

特に薄暮の街頭啓発は、夕暮れ時の視界が不明瞭な時間帯の交通事故防止を目的とした、白石東地区独自の事業です。

最近、白石区での交通事故は減少していますが65才以上の方の事故が増加しております。

自転車を利用される方は充分気をつけて下さい。自転車は軽車両として自動車と同じ扱いとなります場合があります。くれぐれも気をつけて!!



薄暮の街頭啓発

取材担当：中村